



学校だより

3
月号

卒業式はもうすぐそこ！

あっという間に3月です。卒業式まで残り一週間となりました。今週は各部のお祝い会が目白押しでした。中高部では在校生が準備し当日の司会進行をして後を引き継ぐ頼もしさを見せてくれました。小学部では附属小学校との交流会の中でも「お別れ会」を実施。3年間おつきあいをした皆さんとお別れをしました。どの部も歌有り、ダンス有り、しみじみと振り返る場面有りで感動的な時間が共有できました。ここまで見守ってくださった保護者の皆さまには感謝でいっぱいです。どうもありがとうございます。



お礼



おかげをもちまして、教育課程研究の成果を出版することができました。教材・教具を含め、幼児児童生徒の授業場面の写真がとても好評のようです。

お子様の生き生きとした活動場面の写真をふんだんに使わせて頂きました。保護者の皆さまのご理解ご協力なくして、この本はできあがりませんでした。改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

3月の行事

- 2日(月)ミニ避難訓練
進級・修了を祝う会(幼)
- 3日(火)卒業生を送る会(高)
- 4日(水)附属小との交流学习(小)
- 5日(木)お別れ会(中)
- 6日(金)卒業式予行
- 9日(月)学校評議員会
- 11日(水)お別れ会(小)
- 12日(木)給食終了
- 13日(金)卒業式
- 18日(水)インクルーシブ講演会
- 19日(木)修了式 離任式

「いつ」「なにを」「どのように」教えるかわかる!

特別支援教育のとおき授業レシピ

CD-ROM 付き

7領域に整理された「学習内容表」で身に付けたい内容が一目でわかる!
+173の指導例が明日からの授業を強力サポート!



購入希望がありましたらお申し出ください。



研究協議会終了 2/13 ご協力ありがとうございました



全体会 体育館に約240名



中学部授業 ごろごろ卓球ゲーム



ベランダのドームから参観



分科会 講師助言



参観者がいてもいつも通り

<参加者の感想から>

- ・子どもたちが主体的に動いている姿が印象的でした。
- ・集団で学ぶことの大切さや有効性についてのお話が聞けてよかった。集団で学べるための個々の学び（個別学習）や教師の配慮（学ぶための姿勢作り）についてももっと知りたいと感じた。
- ・TTの役割分担が素晴らしかった。チームワークの良さが子どもたちの支援に生きていると感じました。
- ・生徒の表れをよく見て即座に評価し、本人にも他の生徒にも伝えている授業がよかったと思います。
- ・子どものアセスメントをし、教材、教具等研究されて作られていたのに驚きました。子どもにとって振り返りが大切なのだと思いました。自分の実践を振り返る機会にもなりました。
- ・講演も含め、子ども一人ひとりに役割を持たせることの大切さを再認識させられました。学校でも社会でも能力がないという見方は絶対に間違いで、能力発見の場であるということですね。
- ・わずか一日でしたが、校長先生が“カッコいい”と表現されたことがよくわかりました。

Q&Aコーナー

Q: 学校評議員制度とは、なんですか？ 文部科学省HPより引用

A: 平成12年1月の学校教育法施行規則の改正により、地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置付けるものとして学校評議員制度が導入されました。

これは、学校・家庭・地域が連携協力しながら一体となって子どもの健やかな成長を担っていくため、地域に関われた学校づくりをより一層推進する観点から導入されたものです。学校や地域の実情に応じて、学校運営に関し、保護者や地域住民の意向を把握・反映しながらその協力を得るとともに、学校としての説明責任を果たしていくことができるようにすることがねらわれています。

学校や地域の実情に応じて設置し、学校評議員は校長の求めに応じて学校運営について意見を述べることができます。学校内外から多様な意見を幅広く求める観点から、学校評議員は、当該学校の職員以外の方で教育に関する理論及び識見を有する方に委嘱しております。

本校では、今年度2回の開催を予定していましたが、台風の影響で、1回開催のみとなりました。3月9日（月）に予定されております。保護者の皆さまのオブザーバー参加も大歓迎です。どうぞ、いらしてください。